

# 楽しいイベントで 夏の幕開け

## わくわく広場のぼりべつ

7月12日(出)・13日(日)の2日間、登別ビーチパークで『わくわく広場のぼりべつ』(同実行委員会主催)が開催されました。

青空の下、同イベントは、オニッコマーチングバンドの演奏とともに開幕。温泉が流れるプールの『SPA!スライダー』や『科学実験パフォーマンス』では、子どもの笑い声が絶えず、露店や内モンゴルの名物売るブースにも多くの市民が訪れていました。

ステージでは、ハワイアンミュージックや英語パフォーマンス、浴衣クイーンコンテストなどの催しが行われ、豪華賞品が当たる『大ビンゴ大会』でイベントを締めくくりました。

ビンゴ大会で当たった賞品を手に抱え帰路につく子どもは、夏のイベントを楽しんだ、充実の表情を浮かべていました。

7/  
12・13



▲開幕を飾ったオニッコマーチングバンド



▲浴衣クイーンコンテスト

# 外国人向けの販売に 新たな道筋

## 外国人旅行者向け消費税免税制度に関する説明会

10月から、外国人旅行者などが日本国内で買い物をした場合に消費税が免除される品目が拡大します。この制度の改正に先立ち、6月26日(日)、婦人センターで『外国人旅行者向け消費税免税制度に関する説明会』(市、登別商工会議所主催)を開催しました。

市内外の事業者など約40人が参加し、新しい制度や必要な手続きについて理解を深めようと、熱心に耳を傾けていました。

6/  
26



▲制度について理解を深める参加者

# これから出会う体験に 胸を膨らませ

## 登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団

7月4日(金)、市民会館で『平成26年度登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団』の結団式(市主催)を行いました。

この派遣は、8月11日(月)～18日(月)の間で、市内の中学生9人が友好都市であるデンマーク王国のファボー・ミッドフュン市を訪れ、ホームステイを通じて異文化を体験し、現地の方との交流を深めるものです。

生徒の一人は、「デンマークの街並みを見て、異文化を体験したい」と抱負を述べるなど、新たな体験への期待に胸を膨らませていました。

7/  
4



▲人気を博したフリーマーケットの会場

スマートフォンで動画を再生できます

1. GooglePlay・App Storeから無料アプリ「junaio」をダウンロード
2. 必ずこのQRコードをスキャン
3. この左の写真にスマートフォンをかざす



リサイクルまつり14イン登別・白老  
7月6日(日)、クリンクルセンターで「リサイクルまつり14イン登別・白老」(登別市・白老町主催)を開催しました。  
同イベントは、ごみの減量化やリサイクルに関する普及啓発のために毎年開催しており、天候に恵まれたこの日は約2千人が来場しました。会場ではペットボトルを使った工作や釣り、フリーマーケット、たい肥がもらえるスタンプラリーなどに多くの人が集まりました。子どもも大人も、環境に配慮した催しを思い思いに楽しんでいました。



夏を涼しく  
楽しもう!  
笹舟あそびとそーめん流し  
7月13日(日)、郷土資料館で、「笹舟あそびとそーめん流し」(市主催)を開催し、親子34人が参加しました。  
初めて流しそーめんを体験した子どもは、うまくすくい取れるとうれしそうに顔でそーめんを食べ、「おいしい!」と笑顔を見せてくれました。  
お母さんと参加した渡邊有佳さん(5歳)は、「笹舟を作るのが楽しかったです。川でうまく流れたのでうれしいです」と元気いっぱいに話してくれました。



▲流しそーめんを楽しむ子どもたち



▲流れる笹舟を追いかける子どもたち



▲講師の話聞く参加者の皆さん

「誰か」ではなく「自分」から始める  
協働のまちづくりセミナー  
7月13日(日)、市民活動センターで、地域の自立経営モデルの構築など、まちづくりに取り組む木下齊さんを講師に迎えた「協働のまちづくりセミナー」(市主催)を開催し、市民や職員、合わせて31人が参加しました。  
講義では、住民が主体者となりまちづくりを成功させた全国各地の事例が紹介され、グループワークでは、参加者が発表した特技や技術をまちづくりにどのように生かすことができるかを話し合うなど、自らがまちのためにできることを確認し合いました。

